

いしかわ

2004 1 January
平成16年1月1日発行
第528号

町が好き、人が好き、
みんなでつくる町が一番好き



CONTENTS

- 2 新年のあいさつ
- 4 新春だから言っちゃおう
- 6 保育施設等の再編整備計画
- 8 もうすぐ一年生
- 9 石川町省エネビジョンパート
- 10 町のホットニュース
- 12 みんなの広場
- 14 I Like Ishikawa
- 15 町史編纂室だより
- 18 町からのお知らせ



明けまして おめでと〜うございませす

元気あふれる「石川」の実現に向けて



石川町長

西牧 立博

町民の皆様、明けましておめでと〜うございませす。

皆様にはお健やかに新年をお迎えになられましたこと、心からお喜びを申し上げます。

さて、我が国の経済情勢は、昨年秋以降、景気を持ち直しに向けた動きがみられたものの、雇用情勢にはな

お厳しいものがあり、先行きが不透明な状況にあります。

町におきましては、地方交付税の減額や予想以上に税収が落ち込むといった厳しい財政状況下ではありましたが、事務事業の見直しと行財政改革を推進しながら、町道や農道の整備をはじめ中谷地区ミニシティサビスふれあい広場の開所、山橋地区無水源簡易水道事業、防災行政無線整備事業、地域新エネルギービジョン策定、宮中雅楽鑑賞会など計画した事業をお陰様で着実に推進することができました。

反面、町では少子・高齢化対策や定

住促進対策、生活基盤の整備など様々な課題が山積しており、これらを一つひとつ推進し、町民の皆様の負担に応えるために、計画的かつ効率的な行政運営に取り組んでまいりたいと考えております。

このため、従来にも増して徹底した行財政改革を実施し、より効率的な行政運営を図りながら、第4次総合計画（キフラ21プラン）の将来像である「人・自然が融合しあふくま高原都市いしかわ」の実現に向けた諸施策を推進してまいりたいと考えております。

今後とも、町民の皆様と共に考え

共に歩むことを町政運営の基本として、町民の皆様との対話を大切にしながら、町民一人ひとりが真に豊かさを実感できる元気あふれる「石川」の実現に向けて全力を尽くす所存でありますので、どうぞ皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年の初めに当たり、私の抱負の一端を申し上げますとともに、町民の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。年頭の「挨拶」といたしま

行財政改革は緊急を要する課題



石川町議会議長

酒井 利治

町民の皆様、謹んで新春の御祝詞を申し上げます。

旧年中は、皆様からの温かいご指導とご厚情を賜り、心から感謝を申し上げます次第であります。

私は昨年9月に議長に就任し、円

滑な議会運営と町政の伸展を第一義として、誠心誠意努力してまいりました。お陰をもちまして、大過なく越年することができました。ここに新年を迎え、本町の一段の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。

「ご承知の通り、現在の社会情勢は国際化、情報化、少子高齢化が急速に進行しております。本町においても例外でなく、克服すべき多くの課題があります。行政需要は、その質量ともに益々複雑多様化するなど誠に厳しいものがあります。雇用、経済状況は

まだ明るいものではございません。本町の財政もその影響を受け、税収交付税、補助金の減、更に償還金等財政は非常な危機的状況にあり、行財政改革は緊急を要する課題であります。

この難局を解決するには、思い切った実行が必要であると思えます。また、石川地方の合併法定協議会が、不成立になりましたが、今後更に創意工夫をこらし研鑽して行かねばなりません。

いまだ道遠ですが、その理解を

図るのが、議会に課せられた責務であり、国の施策と相まって合併問題は避けて通れない課題となってきました。

このような中、議会といたしましては、機敏な行動と研鑽を重ねこの難局を町民の皆様方とともに克服してまいり所存でありますので、皆様方の一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

新年に当り皆様方の益々のご健勝をご祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



石川町

教育委員会教育長

吾妻 幹廣

平成16年の新春を迎え、謹んで御祝辞を申し上げます。

町民の皆様には、常日頃より温かなご支援をいただき、お陰様で教育関係の各分野において着実な成果を挙げることができました。心より御礼

新たな視点で教育の充実を!!

を申し上げます。

さて、今日わが国の社会情勢は激しく変動し、その行く末は混沌としております。そして子どもたちを取り巻く状況も凶悪犯罪の増加や家庭内暴力、少年非行の低年齢化など憂慮すべき問題が山積しております。

こうした中で、次世代を担う子どもたちには、あらゆる困難に立ち向かうために、幅広い知力や強靱な体力、そして豊かな創造力を備えた人間を目指すような環境を提供していかなければならないと思えます。

そのために、「教育は家庭を原点として、学校や地域など社会全体で担うもの」という基本を踏まえ、それぞれの役割を明確にしながら新たな視点で連携協力を深め、教育の充実を図ることが重要であります。

町教育委員会といたしましては、「心豊かに 学ぶ力をつなぐまち」を基本目標に掲げ、学校間交流学習や学校間交換授業などを中核とした「チャレンジ21・キララネット」事業を中心にして、学校教育の大きな柱である「心の教育」と、確かな学力を育

む教育」の実現に努めてまいります。

また「石川子ども体験活動サポーターセンター」の設置等により、子どもたちの体験活動やボランティア活動を積極的に推進してまいります。

更には、生涯学習社会が進展する中で、生涯学習や文化・スポーツ活動を通じた人材育成や地域振興への寄与についても、積極的な役割を果たしてまいりたいと考えております。

町民の皆様のご理解とご協力をお願いして、年頭のご挨拶といたします。



だから言っちゃおう!

今年のえとは“申”です。そこで各地区から申年生まれのみなさんに登場していただき、「新年の抱負と町政に望むこと」というテーマで、ご意見やご要望を寄せていただきました。

私はスポーツが好きで、その中でも卓球が大好きです。学校のクラブ活動でも卓球クラブに入っています。今年は、今まで以上に練習に力を入れて、強くなりたいです。また、卓球の楽しさをみなさんに伝えていきたいと思っています。

私は、石川町教育委員会の事業「サイエンスアカデミー」を通して、他校の児童と楽しい思い出を作ることができました。このような機会がもっと増えることを望みます。そして、私たち小学生が休日に楽しく遊んだり、体験できる施設があればいいと思います。



鈴木 祐果さん
沢井字真明田

私は、今年6年生になります。6年生とは、学校の鏡にもなるとても大変な役です。自分から積極的に仕事をこなし、頼られる6年生になりたいです。また、人間としてマナーをきちんと守り、礼儀正しくなりたいと思います。

私の住んでいる地域では、飛鳥川という川が流れています。しかし、田んぼのゴミや空き缶などがいつばいあります。学校の授業の一環で掃除をしているのですが、あつという間に元にもどってしまいます。そこで、「ポイ捨て禁止」などの看板を立てたり、「クリーンアップ運動」などを町で呼びかけてほしいと思っています。



根本 愛さん
坂路字川平

高校を卒業し社会人になり5年目を迎えて、高い先輩方や同僚に恵まれて充実した毎日を過ごしています。2度目の年女ということで、日々の流れの早さをあらためて実感しています。今年の目標は、何か一つ趣味を見つけて、昨年よりも毎日を大事に楽しく、充実した日々を送れるように努力していきたいと思っています。

石川町は、若者たちが遊べる場所が少なく、買い物なども、他のまちの大型ショッピングセンターなどに行ってしまうので、町外や他県の人々が集まってくるような施設などを造り、活気のある明るい町にしてほしいと思います。



桑沢 宏美さん
北山字高野

一昨年からは業務を開始した「きららクリンセンター」で仕事をしています。今まで環境や資源などにあまり興味もありませんでしたが、日々仕事をしている中で、環境の大切さ、資源の重要性を感じています。今年は一つの節目を迎え、環境に携わる一人の社会人としてがんばりたいと思います。

僕の地域では、同年代は家から出て、町の中心地や町外に出て暮らしています。なぜ、そうなるのか?理由はいろいろあると思いますが、僕が思うに近くに働く場所やストレスを解消する場所が少ないからだと定着できる町にしてほしいと思います。



酒井 大輔さん
山形字松森

今年には申年。3回目の年男、さらに結婚12年目を迎えました。3人の子どものうちも健康に、すくすく成長していますが、私が運送業という不規則な仕事に就いているため、妻や子どもたちには寂しい思いをさせています。今年も、休日には家族と過ごす時間をできるだけ多く持ち、スキンシップしていきたいと思っています。

生まれ育った町で住みたいと願うのは当然ですが、現実はとても厳しく、景気も低迷し雇用の機会も難しい状況です。その中で、町民の叫び、訴えを切実に受けとめ、明るいまちづくりに繋げてほしいと思います。



関谷 博一さん
双里字谷津

石川町に生まれ育ち嫁いで、3回目の年女を迎えました。2人の子どものうちにも恵まれ楽しい日々を過ごしています。子どもたちの成長とともに、私自身も様々な面で成長し、飛躍できるようになりたいと思います。

近隣には大型ショッピングセンターが建設され、それに伴った道路の整備も進む中、石川町だけが取り残されているような気がします。町民が、他の市町村に流れるのではなく、逆に呼び込めるような、活気のある明るいまちづくりを望みます。誰もが住んで良かったと胸を張って言える石川町になればと思います。



有賀 美智子さん
塩沢字竹ノ内



新年の抱負 町政に望むこと

今年4度目の干支を迎え、月日が経つのは早いものだ、あらためて実感しています。年齢的に中年期から更年期に入る時期でもあるので、健康に気をつけて家族ともども、健康で明るく過ごせたらいいと思っています。

最近、身近な所でいろいろな事件や事故が起きています。町民が安心して暮らしていくために、安全に暮らせる環境づくりをしてほしいと思います。また、町民一人ひとりが、自分たちの住む町は自分たちで築きあげていくという、前向きな姿勢を持つことも大切なことだと思っています。

首藤 幸江さん
新屋敷



4回目の年男を迎え、月日の流れの早さをつくづく実感しています。子どもたちも素直に育ち、家族全員が健康で新年を迎えることができました。お世話になっているみなさんに感謝しています。今年は、自分にとって飛躍の年になるよう一日一日を前向きに過ごし、ゆとりを持ち、充実した一年にしたいと思っています。

懸案の合併をどう進めていくのか、石川町の魅力を活かすにはどうしたらいいのか、町の方向性をしっかり決めてほしいと思います。少子化の時代ですが、子どもたちが将来、安心して暮らせるためにも、雇用の場の確保と魅力のあるまちづくりを望みます。

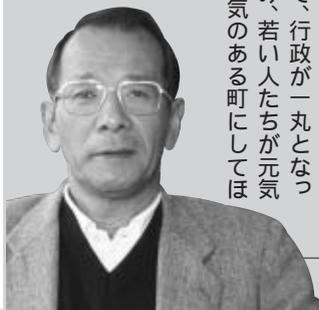
永沼 喜一さん
湯郷度字入山



毎年、小さな目標を立て、新年を迎えています。今年も健康第一に考え、家族や従業員が一丸となって、この不景気風に飛ばされないように、がんばっていきたいと思います。また、ゴルフを楽しんで心身ともに余裕を持って行こうと思っています。

近年、小・中学生の事件事故が著しく増えています。子どもたちの教育を充実させていきたいと思います。また、若年層の雇用の機会について、行政が一丸となって企業誘致に取り組み、若い人たちが元気に、働いていける活気のある町にしてほしいと思います。

佐藤 幸夫さん
中野字八斗蒔



年月の経つのは早いもの、私は、一月一日生まれの申年です。昨年2月に同級生と還暦を済ませ、あつという間に、結婚40年、ここ何年も不景気が続く中で、農家の嫁として、母として、子どもたちから孫、家族のため、役に立つ人になりたいと心がけています。

石川町でも、外科手術ができる病院がほしいと思います。

また、不景気の世の中ですが、活気のある明るい町、楽しく、住んで良かったと思える町にしてほしいと思います。何より、子どもたちからみなさんが安心して住んでいける町であることを望みます。

近藤 カネ子さん
沢井字川井



年月の経つのは早いもの、昭和7年に生まれて、20歳で結婚し50数年。いろいろな道を越えて農業一筋に生きてきました。自分なりに努力して親の背中を見てがんばってきました。嫁いだ時は13人の大家族で、明るい家庭をつくり、仕事はどんなことにも苦労とは思いませんでした。年を重ねるたびに健康に気をつけて、孫の成長を楽しむに生活して行きたいと思っています。

山橋に住んで一番考えることは、車が多くなった反面、道路が曲がりくねっていることが心配です。子どもたちが、通学時に事故でもあったら大変だと思います。今は不景気で大変だと思いますが、町議会等で十分議論されることを望みます。

大平 ヤイ子さん
南山形字羽貫田



年月の経つのは早いもの。6度目の干支を迎えました。21世紀を迎え、益々高齢化の時代になりますが、人生70を壮年と考え、老人保健や介護保険のお世話にならないよう健康に注意し、人に好かれる年寄りになり、地域に奉仕して行きたいと思っています。今は家業の主役は息子夫婦ですが、少しでも手助けをし、家族とともに地域の人人々と楽しく暮らして行きたいと思っています。

若い人の町外流出の抑制、職、住の確保、町村合併はあらゆる機会、メリット、デメリットを説明し、町民が理解してからでも遅くないと思います。また、いわき・石川線バイパスの一日も早い全面開通を望みます。さらに、今出

中村 好伸さん
北町



健やかな児童の成長を願う保育を目指して

石川町 保育施設等再編整備備計画

保育施設の現状

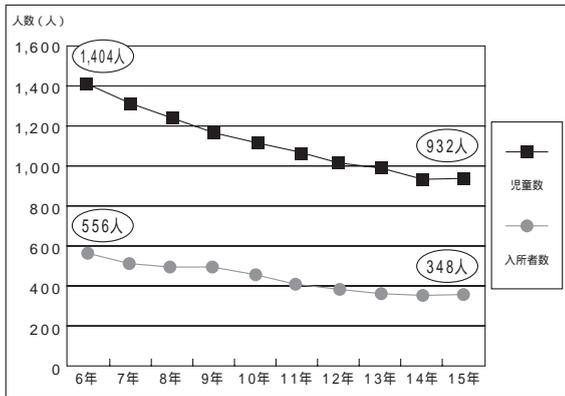
時代に即応した保育サービスの提供

近年の少子化の進行により、入所児童は年々減少し多くの施設で定員割れが続いています。

児童の減少により子ども同士の、特に異年齢間での交流機会が減少し、子ども自身の健やかな成長への影響が懸念されます。また、生活の多様化により保育時間の延長等、多様な保育サービスが求められています。現在の保育施設の現状では、十分に対応ができません。時代に即応したより質の高い保育サービスを提供するため幼児保育施設等の再編整備を行います。

児童数の減少

社会情勢及び生活環境の大きな変化、価値観の多様化等様々な要因による少子化の進行により、平成15年



3月31日現在における学齢前児童数（0歳児から5歳児）の総数を見ると、平成6年3月末日と比較して児童数で472人、率にして33・6%減少しています。このような現状から保育所への入所児童数も年々減少し、平成15年4月1日現在の入所者は平成6年度と比較して児童数で208人、率にして37・4%減少しています。

平成11年より検討を重ねてきました、保育施設等再編整備計画について、平成15年12月に決定しましたので再編内容についてお知らせします。

保育ニーズの多様化

生活環境の変化、生活圏の拡大等により、保育に対するニーズは多様化しており、特に保育時間の延長が求められています。

効率的な施設の運営

保育施設の定員は520人ですが入所充足率は57%です。厳しい財政状況の中で新しい保育サービスの提供を行なうためにも効率的な施設運営を行なう必要があります。



保育所等入所児童数の推移

区分	定員	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	充足率 (%)
第一保育所	90	114	96	96	96	76	80	82	73	58	62	68.9
第二保育所	90	81	87	75	78	77	67	62	64	72	79	87.8
母畑保育所	45	34	37	43	41	33	26	19	19	19	17	37.8
野木沢保育所	45	34	38	37	31	35	32	21	18	23	34	75.6
外楯保育所	40	24	21	23	22	28	21	18	13	10	11	27.5
新田保育所	30	24	25	19	18	18	18	18	17	15	13	43.3
山形保育所	30	10	10	13	12	9	5	7	7	9	7	23.3
板南保育所	40	35	28	28	26	22	16	15	11	12	20	50.0
谷沢保育所	40	32	26	26	25	25	19	17	20	28	20	50.0
中田保育所	35	31	29	28	23	24	24	27	25	18	15	42.9
野木沢幼稚園	35	33	17	24	22	22	20	26	16	15	19	54.3
小計	520	452	414	412	394	369	328	312	283	279	297	57.1
沢田児童館		66	56	55	60	58	49	43	53	46	43	
中谷児童館		48	38	27	32	22	22	17	17	17	8	
公立計		556	508	494	486	449	399	372	353	342	348	

※ 上記のうち、保育所及び児童館は各年4月1日現在、幼稚園は5月1日現在の入所者数

再編整備計画

新たな保育サービスとは

保育サービスの一層の向上を図るため、適正な施設の配置を行い、効率的な保育事業を行なうため、平成17年度からは、新たに保育時間の延長と土曜日の一日保育を実施します。

平成17年度からの 第一次再編整備

平成16年度の入所児童が30人（4月から9月までの平均在籍児童数）に満たない認可保育所、地域保育所、児童館、幼稚園は、平成17年3月末日をもって廃止します。
この措置は、翌年度以降も実施します。



平成17年4月からの保育内容

区分	第一保育所		第二保育所	
保育時間	平日	午前7時15分から 午後6時15分まで	平日	午前7時15分から 午後6時15分まで
	土曜日	午後7時15分から 正午	土曜日	午前7時15分から 午後6時15分まで
保育年齢	1歳児から		生後6カ月児から	
保育内容	障害児保育・広域保育 保育時間の延長		乳児保育・障害児保育・広域保育 保育時間の延長・土曜日1日保育	

第一次、第二次再編の間存続する第一、第二以外の施設は従来通りの保育時間、保育年齢、保育内容とします



第一次再編後の保育事業

障害児保育	障害児への保育士を配置し保育内容の向上を図る事業
乳児保育	0歳児（6カ月以上児）に対して行う保育事業
広域保育	生活圏の拡大に伴う、他町村への幼児の委託保育、他町村からの受託保育事業
時間の延長	早朝、夕刻の保育ニーズに対応するため、子育て支援の一環として、保育時間を延長する事業

平成21年度からの 第二次再編整備

第一保育所、第二保育所の二施設体制とします。
保育料は
存続する保育施設の定める保育料となります。
土曜日一日保育（第二保育所）については、後の時間について保育料の加算があります。

土曜日一日保育（第二保育所）については、後の時間について保育料の加算があります。



子どもたちの健やかな
成長を願う
保育施設の再編整備について、
みなさんのご理解と
ご協力をお願いします

お問い合わせ先
保健福祉課保育係
☎26 0811
石川町教育委員会教育課
学校教育係
☎26 9135



保護者のみなさん、お名前の確認を!!

平成16年度の新入学児童は、平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれたお子さんです。お父さん、お母さんにご確認いただいて、名前のまちがい、もれなどがありましたら、石川町教育委員会までご連絡ください。(敬称略)

なお、平成15年11月17日現在の住民基本台帳により作成しています。

石川小学校(87人)

渡辺晴喜 熊懐 龍 志田 徹
阿部直将 五十嵐 諒 橋本喜範
鈴木快河 秦 啓太 吉田和也
影山竜也 小池泰平 小林和樹
遠藤 駿 添田夏樹 大河内 駿
阿曾恵介 矢内大貴 渡辺誠也
小玉晶士 野地尚樹 五十嵐康人
小玉智也 松本 修 太田健裕
真岡 巧 山崎翔太 溝井 涉
村上 彰 諸岡大二郎 鈴木大地
増子琢也 大島周平 小湊 稜
小池正貴 小豆畑知基 長谷川 聖

沢田小学校(25人)

佐川祐人 吉田勇輝 宮本貴之
根本克彦 佐川拓海 近藤佳隆
胡口大貴 山口絃気 藤沢航介
鈴木大輝 瀬谷祐一 長田俊平
小野潤哉 佐川加世子 関根菜美
近藤 星 山口美優 長谷部千夏
芳賀 微 田谷友美 近藤比香里
関谷 葵 諸岡えりす 佐川光来
郷 美沙紀

野木沢小学校(20人)

笠間 凌 関山直矢 根本史也
草野 諒 岡崎幸哉 曲山風香
鈴木絢音 荻野綾奈 久保木優奈

母畑小学校(14人)

佐久間 健 遠野湧也 桑澤潤一郎
大串大輝 渡邊倫志 永沼秀将
渡邊愛里 味戸一紗 岡本美咲
渡辺満理奈 蕪木穂乃 木戸つらん
関根沙那恵 渡邊玲香

中谷第一小学校(9人)

田口優也 添田匡貴 角田直彦
酒井純之介 小豆畑淳也 鈴木 大
久野皓介 矢吹りほ 矢吹彩香

中谷第二小学校(9人)

塩田恭平 三瓶智輝 田辺和樹
大竹智貴 富永将太 瀬谷和佳奈
大竹秋穂 塩田美貴子 矢吹 茜

山形小学校(2人)

酒井 晃 小豆畑美雪

南山形小学校(3人)

鈴木零土
緑川智帆
薄井麻希



お問い合わせ先

教育委員会教育課学校教育係
☎26 9135



石川町地域省エネルギービジョン

パート

子どもたちへの教育

事業所省エネ施策

子どもたちへの省エネルギー教育

地域・学校での省エネ教育の推進

児童・生徒の省エネルギーの取り組みについて、総合学習の時間を利用した環境学習を実施するなど、学校での省エネ教育の推進を図ります。地域環境学習の充実
子ども育成会や公民館事業などで、子どもを対象とした環境学習の取り組みを推進します。



推進主体の確保

子どもたちへの省エネルギー教育を推進するための実施主体として、町民有志、企業、ボランティア団体など各方面の協力を仰ぎながら進めていきます。そのために、新たな推進母体として、NPO(非営利団体)などと連携・支援を図ります。

事業所(工業・業務用)への省エネルギー施策

省エネ型製品購入の推進

製品を購入する際には、省エネルギー型の製品を購入するよう、事業者に対してPRに努めます。

省エネ設備・技術導入の推進

エネルギー消費量の多い事業所については、効率の高い機械設備やヒートポンプなどの熱効率の高い冷暖房設備を導入するなど、事業所に対して省エネルギー型の設備や技術を導入するようPRに努めます。

省エネ診断の促進

事業所で効果的な省エネルギー対策が図れるよう、事業所での省エネ診断の促進を図ります。宿泊施設(温泉旅館等)での省エネルギーの推進

温泉旅館等の宿泊施設で、温水の湿熱の有効利用を検討する

石川町では、町内のエネルギー消費量などの調査・研究に基づいて、10年間で15%の二酸化炭素量を削減しようとする目標を立てた「石川町地域省エネルギービジョン」を推進しています。

12月号では、町民への省エネ普及啓発についてお知らせしました。

今月号では、その6本の柱の二つ目、三つ目、子どもたちへの省エネ教育、事業所への省エネ施策について紹介していきます。

など、宿泊施設での省エネルギー推進のPRに努めます。

温泉旅館での省エネの事例

母畑温泉八幡屋では、自家発電の廃熱を温泉の給湯に利用するコージェネレーションシステムを導入する他、廃湯の熱を熱源に利用したり、効率のよいガス式ヒートポンプを冷暖房に利用するなど、全体で電力使用量の3分の1を削減しています。



三森たか子さん 地学分野で県文化功労

11月12日、県文化センターで、県教育・文化関係表彰式が行われ、三森たか子さん（屋敷入）が、芸術・文化保護功労者として受賞しました。三森さんは、地元地学研究の第一人者として長年にわたり、研究と指導者の育成に情熱を傾けてきました。その研究は、鉱物研究書等の著書も多く、子どもから大人までの鉱物講演会、採取地での指導や町文化財保護審議員など、第一線で活躍されています。

三森さんは「地学分野での受賞が嬉しい」と話していました。



県統計協会 7人が功労表彰

11月11日、喜多方プラザ文化センターで、第52回県統計大会が開かれ、本町の7人が統計功労者として表彰されました。

県統計協会名誉会長表彰は、荒明健一さん（鹿ノ坂）、永沼源吾さん（母畑字樋田）、塩田正見さん（中田字孫目）、遠藤幸男さん（中田字上三森）の4人です。

経済産業省所管感謝状が贈られたのは、二瓶忠重さん（中野字竹下）、小豆畑堅一さん（外国見）、富岡陳平さん（下泉）の3人です。

いずれも長年に渡り、各種統計業務へのご尽力による功績がたたえられたものです。



小玉紀代子さんが 交通栄誉章、緑十字銅章

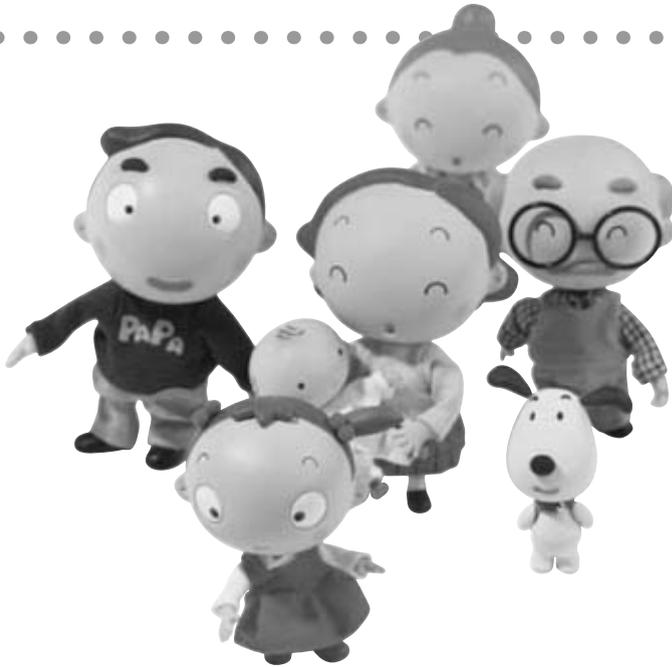
11月19日、八幡屋で石川地区交通安全表彰大会が開かれました。

坂本和夫石川地区交通安全協会会長と加藤喜芳石川署長が、優良運転者として東北管区警察局長・東北交通安全協会長連名表彰を受けた矢内芳夫さん（新町）、交通栄誉章「緑十字銅章」の小玉紀代子さん（双里字本宮）らに賞状などを伝達しました。

石川署長・石川地区交通安全協会会長連名表彰では、交通安全功労者の曲山春雄さん（塩沢）ら8人、優良運転者の日下志郎さん（長久保）ら33人に賞状などを手渡しました。



VS



HOT NEWS

町の ホットニュース

身近に行われている
楽しいイベントや
明るい話題などを
役場総務課まで
お寄せください。

石川絵画クラブが 35周年記念絵画展

11月29日から12月1日の3日間、中央公民館で石川絵画クラブ35周年記念絵画展が開かれました。

23人の会員がここ4年、5年に制作したS100号の大作からF3号の小品まで、F60号を中心に1人3〜5点の計103点を出品展示しました。

節目の年には記念展を開き、20周年以後毎年夏に小品展を開いています。毎年、県水彩展 県美術協会展、県南美術展などへ15〜17点を出品して、日本水彩展、水彩連盟展などへも出品、入選するなど活躍しています。



石川フィルハーモニック 第12回定期演奏

11月30日、いわせ石川農業共済組合ホールで、石川フィルハーモニック（岩谷和春団長）による第12回定期演奏会が開かれました。

設立23年目を迎え、石川町が誇る町民オーケストラ楽団。町内外から約150人が来場し、モーツァルトの「ディヴェンタメント」「交響曲第25番」、ベートーベンの「ロマンズ」のほか、日本のうたとして「早春賦」「おほろ月夜」「牧場の朝」など心地よい演奏に耳を傾けていました。
石川小学校合奏部、女声コーラスも共演しました。

石川町民号

明治座特別公演観劇の旅

11月29日、東京方面に向けて第16回石川町民号が行われました。

水郡線の利用向上と町民の親睦交流を図るため毎年行われており、明治座・梅沢武生劇団梅沢富美男・前川清特別公演観劇の旅には、町民166人が参加。

朝5時にJR磐城石川駅でテープカットを行い出発。6両編製の特別列車で、JR上野駅を経由して明治座へ向かいました。

公演を楽しむとともに、車内では歌手の水本礼子歌謡ショーやビンゴゲーム、カラオケなどをして、終日楽しく過ごしました。



青春ど真中 Q&A

板橋字塩野沢
緑川潤一さん(22歳)



職業 会津工建社郡山支社に勤務し、品質保証(ISO9001、ISO14001)と検査と企画総務の仕事をしています。

Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか
A 会社内で野球部に所属しています。本社が会津の耶麻郡塩川町なので、試合はいつも塩川で行っています。昨シーズンは耶麻郡の大会で、準優勝だったので今シーズンは優勝に向けて今力を入れていきます。

Q 将来の夢を聞かせてください

A PC橋梁会社というところで、高速道路や国道などの橋を受注することが多いので、大きな立派な橋を設計することが夢です。

Q 町政に望むことはなんですか
A 石川郡エリアの早期合併といわき・石川線バイパスの早期開通を望みます。

Q 最後に理想の女性のタイプは
A 優しく、周りの人を良く思いやる気持ちがある人です。

今回は、緑川さんの紹介で、
矢内 陽子さんです。

ほのぼのの二人三脚

このコーナーでは、金婚式(結婚50年)を迎えられたご夫婦を紹介していきます。

Q&A



Q お子さんは何人ですか
A 3人授かり、孫が5人になりました。

Q 結婚されて50年、思い出を聞かせてください
A 私たちは、昭和27年4月に結婚。先代と同じ獣医として、

石川郡畜産組合に勤めました。和牛の改良に力を注ぎました。畜産農家の努力もあって、石川地方は

県下でも有数の畜産地域になりました。退職後、動物病院を開業し、今は娘に手伝ってもらっています。

Q お二人の楽しみは何ですか
A 久元さん 暮と読書です。トモ江さん 茶道、短歌、ガ

西牧 久元さん(80歳)
トモ江さん(76歳)
住所/当町

Q 石川町の一番好きなところを教えてください
A 人々の温かさ、自然環境などすばらしい町だと思います。

Q 特に、桜並木、あさひ公園、クリスタルパーク・石川、母畑湖など文化の香りがします。

Q 町政に望むことは何ですか

A 地産地消をすすめて、美味しいいしかわ牛をみなさんに食べてほしいと思います。また、元気な石川町になるように、この地を活かした企業を育成してほしいと思います。

HAPPY SMILE



「ハッピースマイル」では1歳から3歳までのお子さんの写真を募集しています。応募方法は、お子さんの写真名前前誕生日、電話番号を明記して、封書で役場総務課広報係までお送りください。後日担当が撮影にお伺いします。応募多数の場合は、掲載できない場合もありますのでご了承ください。



まほ 南條 真帆ちゃん
双里字双里
茂光さん・京子さんの長女
平成12年1月16日生まれ
「私たちのかわいい真帆ちゃん。素直で優しく、ステキな女の子に育ってネ！」

人物発見伝

東京都

関根 秀樹さん

東京のいくつかの大学や専門学校で さまざまな学問・芸術の境界領域を教える

生まれはどこですか

平田村ですが、教員だった父の転勤で4歳の頃は浅川。5歳から石川町（役場の近く、6歳から高校まで境ノ内。今の実家は塩沢大日向）で育ちました。

どんな思い出がありますか

裏山で秘密基地を作ったり、白につかまって北須川を下ったり、鉱物採集したり、中学ではパレールボールや文学、実験などすべてに夢中で、理科室で花火やロケット、ラーメンも作っていました。今、どんなことをしていますか

世界の辺境を旅しながら、東京のいくつかの大学や専門学校で、科学と芸術・歴史・考古・民俗・人類学を総合したような授業をやっています。著

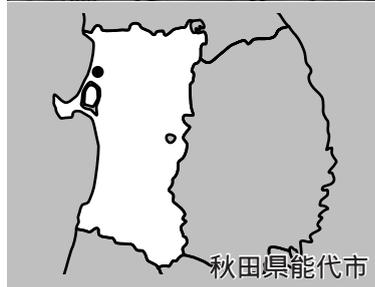
書も16冊ほど（民族楽器、縄文文化、鉱物など）あり、高校の音楽は「1」だったのに、中学の音楽教科書や教員用指導書にも執筆しています。各地の美術館や博物館、学校から講演や講座に招かれることも多く、今年度は県立美術館や郡山市立美術館でもやります。企業や自治体から町おこしや商品開発を依頼されたり、年に2・3度、テレビやラジオに出たり、時には海外レポーターもやっています。

あなたから見る石川町は

故郷であり、原点ですが、山や川は荒れ果て、商店街にも公園にも人が見えませぬ。そろそろ地域工コやしがらみ捨て、真に故郷を愛する人々の知恵を結集する時機ではないでしょうか。



江戸屋書店でのサイン会のようす



母畑字樋田
渡辺ミチ子さん

はるぶん

あなたの故郷はどんな所ですか
平成10年にあきた北空港の開港とあわせ、道路交通網、能代港の大水深岸壁の整備などが進み、米代川の河口であり県北の中心都市である人口約5万4千人の秋田県能代市です。

海沿いの平坦地を利用した稲作砂地での果樹（スイカ、メロンなど）や秋田杉の木材業、また漁業と多彩な産業があります。また、水が美味しいところで、地酒の産地としても知られています。

いつ、石川町にきましたか
昭和36年に来ました。
石川町の印象は
元湯別館・源苑の開業と合わせ

主人と一緒に40年余りお世話になってきました。温暖な地域で雪が少なく、雪をほづきではく光景には驚きました。当時は県外から嫁ぐ人は珍しく、言葉の難しさもありましたが、人情味のある人々に支えられ、お客様に感謝する気持ちを大切にがんばっています。

町政に望むことは何ですか
石川には温泉がたくさんあるのですが、この財産とリンクして温泉組合と協力し合い、観光面にも力を注いでほしいと思います。

「私のふるさと」は、町外から石川町に来られた方々を紹介していきます。6地区を巡回し、みなさんの生まれ育ったふるさとの思い出、石川町の印象などをお聞きしていきます。登場した方は、総務課広報広聴係までご連絡ください。

さゆき 渡辺 紗雪ちゃん

北山字関場
靖夫さん・恵美子さんの長女
平成14年11月11日生まれ

「健康で、丈夫に育ってね。いつまでも笑顔を大切に、元気に育ってネ！」





私の好きな石川・変えたい石川

聞いてみました 町の声

温泉は商売・健康であり癒しで、石川の宝物です

関根 淳友さん 母畑字湯前



今、どんなことをしていますか
母畑温泉で、小さな温泉旅館を
経営しています。自家製無農薬野
菜をアレンジした料理で、おしい
安全を提供しています。また、
露天風呂付き特別室も好評で、
数々の雑誌に掲載されています。

福島空港のお陰で、北海道・沖縄・
大阪のお客様も多く、先日は関西
空港を経由して、スイスのジュネ
ーブからのお客様もおいでになり
ました。

リニューアルして3年。建物は
「太陽と風が棲む ちっちゃな
ちっちゃなお宿」をコンセプトに
omソーラーを導入し、太陽の自
然の暖かさを取り入れ、館内を自
然の風が流れる仕組みにしていま
す。また、火山灰やケナフ、無垢
の木を使い、地球と人に優しい建
物にしました。

どんなところが好きですか
人情味の厚いところでしょうか
東京からこの地に来た私は何もわ
からず、地域のみなさんに、実に
多くのことを教わり、また助けて

温泉は石川の宝物（源泉）



環境に優しいomソーラー

いただきました。15年以上たつて
いるのですが、今でも教わること
が多く、根気よく私を助けていた
だいでいるので、感謝の気持ちで
いっぱいです。

また年配のお客様は、私を息子

や孫のように思っていただけ、自
慢の野菜や惣菜を持ち寄って来て
くださいます。「私の好物だ」とも
らすと、次回にはその何倍も持つ
てきていただき、本当にありがた
いことです。

石川には温泉があります。私に
とって、商売であり、健康の源で
あり、癒し…宝物ですね。

どんな将来を望みますか

今、多くの人がエコロジーに感
心を持っています。石川町にはエ
コロジーを強く意識したまちづく
りをしていただきたいと思ってい
ます。他の市町村のお手本となり
たくさんの人々が見学に来てくだ
さったら嬉しいですね。

また、子どもからお年寄りまで
楽しめる観光施設がほしいです。

町づくり
を学ぶ

合併問題
Q & A

Q

中心部だけがよくなって、
周辺部はさびれませんか？

A

合併前に、地域住民のみな
さんのさまざまな意見を

反映させながら、市町村間で合併
後のまちづくりをどのように進め
ていくか話し合い、中心部だけで
はなく、周辺部のことにも配慮
したまちづくりの計画（市町村建
設計画といいますが）をつくること
ができます。

また、合併後は、旧市町村の区
域ごとにつくることができる地域
審議会という組織で、新市町村が
地域間のバランスをとって事業の
実施をしているかどうかをチェック
することができます。



「正月七日粥」の書き出し部分

町史

編纂室だより

77



大字沢井の村越芳夫家（近世の沢井村庄屋深谷家）には、数種の献立表が伝えられております。今回は年末詳の「正月七日粥」と題された献立を紹介いたします。料理から幕末の世相が垣間見られます。

庄屋家の豪華な正月料理

正月の七草粥

正月七日といえ、この日の朝に七草粥（かゆ）を食べる行事が行われました。石川地方では最近ではなくなり、戦前までは広く行われた年中行事でした。七草とは、元来せり、なすな、ごぎょう（ははこぐさ）、はこべら、仏の座、すずな、すずしろ

（大根）のことで、一般には山東菜やにんじん、ごぼうなどの野菜七種類を粥に入れました。

二膳だけでも

江戸時代も七草粥があったようですが、この日の夜、沢井庄屋深谷家では豪華な宴会料理がつけられました。この料理と素朴な七草粥行事との関係は不明です。

料理は初饗（供）・本膳・二膳・御中酒・後段の五膳からなり、それぞれに吸物がつきます。献立の最後に「千秋万歳」の語句が書かれています。ここでは二膳の内容を紹介いたします。

猪口（ちよこ）：「めう」と人参の白和えを盃に盛ったもの
汁：鱧と青昆布に粉こししょう

手塩：小皿に盛った漬け物

平（ひら）：鴨・ねぎ・しいたけ・くらまごぼうを平らな碗に盛った煮物

焼物：焼き魚か

指味（さしみ）：小鳥、いる付

いも・かまぼこ・鮒すずめ焼をいり酒（煮詰めた酒の調味料）で食べるもの

茶碗物：ふかし玉子と松茸の煮物

グルメ庄屋

この他の料理には、鯛・あいなめ・あわび・海老・数の子・きじ等、現代人も手が届かないような素材が使われていました。

時の庄屋は深谷七保作であったらしく、彼は天保6年（1835）の42の厄（やく）落（おち）しの時にも客をもてなすため料理人を雇い、豪華な献立を残しました。

完	全	学	校	
	週	5	日	制
		2	年	目
		迎	え	て
				22



9月5日（金）
沢田地区公民館事業「親子チャレンジ教室」と沢田小学校「家庭教育の模」と行われました。

この時期、火星が地球に大接近するということで、石川星空の会の方々が準備してくれた天体望遠鏡でオレンジ色に輝く美しい火星と月を観察しました。

さらに、夏の大三角形や星座についても学習するなど、とてもロマンティックな夜を過ごしました。

特に月のクレーターの一つひとつがはつきり見えるのには、どの子どもたちも感激していたようです。



10月18日（土）
今年度で第2回目となる「野焼き祭り」が、母畑レイクサイドセンターを会場に開催されました。

祭りには小学生150人が参加し、各公民館単位で2カ月前から製作してきた野焼き用のカッパや器などの作品が焼き上げられました。焼き上がるまでの間、和光大学講師の関根秀樹先生によるたき火技術の指導やフィールドワークが行われました。

午後3時にいよいよ幕だしとなり、灰を取り除くと作品が顔を覗かせました。自分たちの作品がどうなっているのかと、とても不安そうでしたが、作品を手にとり、うまく焼けていることが確認できると大歓声がわき上がりました。

完全学校週5日制実施により、子どもたちが週末に家庭や地域で過ごす時間が増えてきています。そこで、今年度も子どもたちが豊かな体験ができるよう教育委員会、公民館等で週5日制対応事業を実施しています。



虹の窓

出会い系サイトの落とし穴

出会い系サイトに関係した児童買春等の犯罪被害が急増しています。

新たな人との出会いや交流のきっかけを提供するインターネットや携帯電話の「出会い系サイト」。近年、この「出会い系サイト」を利用した犯罪が急増しており、女子中高生など未成年者がその被害者となるケースが多発しています。

女子中高生の被害者が急増

インターネットや携帯電話の利用が広がるなか、出会い系サイトに関係した犯罪が急増しています。

警察庁の調べによると、平成14年上半期の出会い系サイトに関連した事件の検挙数は793件で、前年同期の2.6倍以上。

被害者のほとんどは女性で、そのうちの約9割が女子中高生などの未成年女子となっています。未成年全体の被害者は昨年同期の2.8倍に増加しており、出会い系サイトが児童買春などの相手方を探す手段として悪用されている実態がうかがわれます。

近年、中高生の携帯電話の所有も多くなっており、中高生が出会い系サイトなどの情報に接する機会も増えてきています。

出会い系サイトに潜む危険

出会い系サイトは、携帯電話やインターネットで友人や交際相手の募集をし、メール交換を通して相手と知り合うもの。直接知り合うよりも気軽に出会い、「コミュニケーション」できると感じる人が多いようです。しかし、そうしたところに、出会い系サイトの落とし穴があります。

最近では、出会い系サイトで知り合った人を信用し、名前や顔、電話番号などを知らせたり、会う約束をしたりして、女性や未成年者が犯罪や事件に巻き込まれるケースが急増しています。出会い系サイトにアクセスしたり、会ったこともないメール友だちを信用したりすることには、こうした犯罪被害に遭つ危険も潜んでいるということを忘れないでください。



通帳・カードを紛失したとき

支払停止依頼は本人が

キャッシュカードや通帳を紛失した場合、第三者が勝手に払い戻しをする危険が生じます。直ちに銀行などに電話で預貯金の払い戻し停止を申し出ます。その後、本人確認書類を持参し、取引店に紛失や再発行の手続きをします。

最近、紛失したカードや通帳が悪用されるケースが多発しています。警察の名をかたり電話をかけてきて「カードが届いています。確認のため暗証番号を言ってください」と言われ、つい教えてしまい、預金が払い戻された事件が発生しました。通帳の場合も容易に印鑑が偽造され、預金を引き出される被害も出ています。このように、「生年月日や電話番号などを安易に暗証番号にしない」「通帳と印鑑は別に保管」といった対策だけでは防ぎ切れなくなっています。



すでに払い戻されてしまっていたら

銀行などに払い戻し請求の状況を確認しましょう。暗証番号の入力や印鑑照合の結果が問題なければ、払い戻しが無効となり、預貯金が保護されることもあります。また、警察に被害届を出す必要もあります。

身分証明書を紛失したら

運転免許証、パスポート、健康保険証などを紛失・盗難した場合、被害者になりますし、消費者金融などで不正使用されることにより、トラブルに巻き込まれることもあります。

信用情報機関に紛失盗難届を提出しておきましょう。

家庭・オフィスでできる省エネ18の提案

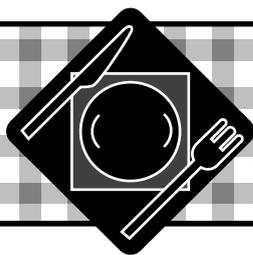


自動車の適正な使用を！

自動車を利用する際は、駐車時のアイドリングストップ、急発進・空ぶかしの抑制、タイヤの空気圧の適正化を始めとする点検・整備の励行等自動車の適正な使用に心がけましょう。



食改 だより



食改さんはこんな活動をしています

食生活改善推進員は健康づくりに自分から取り組み、お隣さん、お友だち、さらには地域へ健康づくりの輪を広げる活動をしています。

今年取り組んできた活動のほんの一部をご紹介します。

■ 食生活人形劇公演(保育所、小学校)

「何でも食べると元気になるよ」子供に分かりやすい内容です。質問には、元気な声で答えてくれました。



■ 伝達料理講習会(各地区10会場)



「生活習慣病予防の料理」3品を伝達しました。薄味、具沢山がポイントです。



町の検診を活用してください

「一年の計は元日にあり」みなさんはどのような計画を立てましたか。

家族のこと、自分のこと、いろいろありますよね。元気に自分のやりたいことができれば一番！それには健康でいられることが条件のように思います。病気があっても上手につきあっていることが大切。このままで病気に負けないように、そうならなければ、やりたいと思ったことは何でもできるはず...ですね。

最近では、若い50・60代の早死が

気になります。検診を受けて見つける病気も多いのですが、検診を受けていないことが多く、症状が出てからなのでかなり進んでしまっていることになります。町でも、検診の受診者は40・50代が極端に少なく、若い人はどうしているんだろう...と気になるようです。会社で受けていればよいのですが、パート勤務の方や会社で検診をしていないところは、ぜひ、町の検診を利用してほしいと思います。事業主の方は検診を受ける時間を確保し、検診をぜひ勧めてください。保健センターでは働き盛りの受診率アップに努めていきたいと思

国保の加入・脱退

国保は、ほかの医療保険(健康保険など)に加入できない人に対して、医療を保障する保険です(生活費の大部分を、仕送りなどに頼っている人は、被扶養者としてほかの医療保険に加入できる場合があります)。

国保の加入・脱退には、世帯主の届け出が必要です。

国保の加入者とは

自営業者 農業・漁業従事者
パート・アルバイトなどで、職場の健康保険などに加入していない人

被保険者と世帯主

健康保険などでは、被保険者はその職場に勤めている本人のみで、その家族は被扶養者となりますが、国保では家族一人ひとりが被保険者となります。

ただし、加入・脱退などの届け出や保険料納付の義務は世帯主にあります。



加入の届け出が遅れると...

国保に加入しなければならぬのに、届け出が遅れると、保険料をさかのぼって納めることとなります。また、保険証がないため、その間の医療費は全額自己負担となります。

加入

脱退の届け出が遅れると...

国保の資格がなくなったのに、脱退の届け出が遅れると、ついつい国保の保険証を使って診療を受けてしまうことがあります。この場合、国保が負担した医療費を、あとで返さなければなりません。

脱退

豆知識 外国籍の人も加入

外国人登録を行っていて、日本に1年以上滞在する人も、国保に加入しなければなりません。ただし、職場の健康保険に加入している人などは除きます。



今月の納期 町県民税(4期分) 固定資産税(4期分)

1月26日までに納めましょう

町県民税 申告相談会の お知らせ

申告をしなければ
ならない方

平成16年1月1日現在 石川町
に居住する方で、次のような方は
申告をしなければなりません。

農業、商業、サービス業など、
各種事業等を営んでいる方
地代・家賃等の所得、不動産・
株式等の譲渡所得、年金・内職
等の所得のあった方
給与所得以外に所得があった方

月	日	曜日	申告相談地区	申告相談会場等	
2月	9	月	年金所得者	申告相談会場 石川町共同福祉施設2階 (石川町商工会館内) 申告会場は1カ所です。	
	10	火	母畑第一		
	12	木	上母畑・北山		
	13	金	北山・湯郷渡	申告相談会場の電話番号 ☎26-3809	
	16	月	山形		
	17	火	板橋	申告相談時間 平成16年2月9日～ 3月15日 午前9時～正午 午後1時～午後3時	
	18	水	南山形・北山形		
	19	木	上沢井・下沢井・大池・鳥内		
	20	金	竹柄・中央・古内	その他 該当地区の相談日に都合により 申告できない方は、期限内の 都合の良い日に申告してください。 (土・日・祝日を除く) 郵送による申告は、随時受け 付けていますので、自分で申告 書を作成された方は、期限内に 郵送してください。 還付申告は随時受け付けてい ますので、期限内の都合の良い 日にお出かけください。 また、関係書類を添えて須賀 川税務署に直接、郵送して申告 することもできます。	
	23	月	赤羽・新屋敷		
	24	火	中田		
	25	水	中田・形見・谷地		
	26	木	谷沢・坂路		
	27	金	双里		
	3月	1	月		中野
2		火	中野・曲木		
3		水	塩沢		
4		木	北町		
5		金	新町・三芦・高田		
8		月	馬場町・古町		
9		火	南町・荒町・和久		
10		水	新田・本宮		
11	木	王子平・新屋敷(石川)			
12	金	当町・松木下・猫啼			
15	月	その他			

及び二カ所以上から給与を支
給された方
「町県民税の申告のご案内」文
書が送付された方
(ただし、送付されなかった場合
でも、平成15年中に前記の所得
があった方は、申告をしなけれ
ばなりません。)
国民健康保険に加入している方
(国保税の軽減に該当する場
合があります)
持参するもの
各種事業等の平成15年中の収入
支出の決算書及び関係書類等
申告の案内書及び印鑑
国民健康保険税・介護保険料等
の納入領収書
国民年金の納入領収書(必ず必
要)
生命保険料・個人年金保険料・
損害保険料などの支払証明書
平成15年中に支払った医療費の
領収書(10万円以上又は所得金
額の5%以上を支払った場合
に所得控除の対象になる場合
があります。)
給与所得又は年金所得がある方
は、源泉徴収票
農業所得を申告する方
田・畑の耕作面積、野菜、果実
家畜等、全農作物(農作業受託

料を含む)の販売明細書等
農業収入以外の収入(家賃・地
代等)の明細書等
中山間地域等直接支払交付金に
かかる収入・支出の明細書
営業・その他の所得を申告する方
売上帳、仕入帳、棚卸金額、現
金出納簿等の帳簿類
営業・その他の収入を得るため
の必要経費の領収書等
帳簿類や領収書等が不備ですと
再度申告相談に来ていただく
場合がありますので、あらかじ
め帳簿類を整理してきてくだ
さい。
国民健康保険税の軽減について
国民健康保険に加入している方
は、平成15年中の所得がなくても
申告が必要です。
申告しませんが、国民健康保険
税の軽減(世帯の合計)が受けら
れませんので、必ず申告してくだ
さい。
お問い合わせ先
須賀川税務署
☎0248-75-2194
町県民税申告
税務課課税係
☎26-9118

消費税が変わります

平成16年4月1日以後開始する
課税期間(個人事業者は平成17年
分法人は平成17年3月末決算分)
から

- 事業者免税点の上限が、3、000万円から1、000万円に引き下げ
- 簡易課税制度の適用上限が、2億円から5、000万円に引き下げ

平成16年4月1日から
● 消費者に価格表示する場合は、総額表示の義務付け
お問い合わせ先
須賀川税務署
☎0248-75-2194

総額表示方式が スタートします

平成16年4月1日から、消費者
に「値札」や「広告」などで価格
を表示する場合には、消費税(地
方消費税を含む)を含んだ支払総
額の表示を義務付ける「総額表示
方式」がスタートします。
お問い合わせ先
須賀川税務署
☎0248-75-2194



1月 January			
16	金	心配ごと相談 (午前10時~)	老人福祉センター
17	土	防災とボランティアの日	
18	日		
19	月		
20	火		
21	水		
22	木		
23	金		
24	土	石川ミニバスケットボール新人大会 (~25日) 全国学校給食週間 (~30日)	クリスタルパーク石川
25	日		
26	月	文化財防火デー	
27	火	心配ごと相談 (午前10時~) 交通事故巡回相談 (午前10時~)	老人福祉センター 役場宿直室
28	水		
29	木		
30	金		
31	土		

2月 February			
1	日	北方領土返還運動全国強調月間 省エネルギー月間 生活習慣病予防週間 (~7日)	
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金	心配ごと相談 (午前10時~)	老人福祉センター
7	土	北方領土の日	
8	日		
9	月		
10	火		
11	水	建国記念の日	
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		

メモリーコーナー



(平成15年11月1日~11月30日まで届出分 敬称略)

矢佐小矢西
吹藤野内牧
信ミ一七晋
雄子雄郎二



おくやみ

北母大境新住
町畑室ノ内町所

佐西南小
藤牧條池
宗ヨト載
平シ子忠

曲新松南
木町木下町

〔吉〕 齋西 齋 緑野 林竹新
田藤 藤川 川内 貫郎
〔久〕 幸智裕陽敏新
美子樹美美子晃婦

鏡猫矢形大 大 下住
石啼吹見字新 字新 島泉
町町町見敷敷敷 島所

〔吉〕 白小桑大関
田岩松沢森根
裕憲真里誠高
美一子誠絵之

平塩郡双沢母
田沢山市里井畑
村沢市里井畑



カップル誕生

迎近小鈴関安小三
内斗龍木口倍針森
若遥大黎陽佳雅楓
奈斗斗太郎王士亮史音
(幸(寛(庸(幸(憲(良(浩
男(典(介(男(治(文(司
の(里(麻(里(里(千(浩
ぶ(美(里(美(美(代(美)
双塩塩塩塩塩塩塩
里沢沢沢沢沢沢所



こんにちは赤ちゃん

添草星小
田野野野葵
幸詩貴
長織史
(栄(洋(和
幸(智(幸
真(純(美
純(北(中(赤
山(山(山(山
形(形(形(形

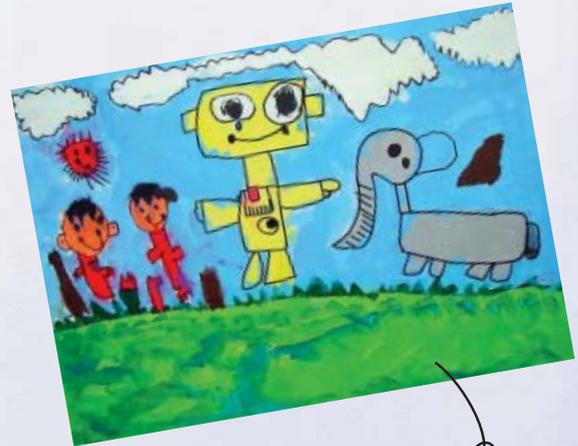
母井畑
沢井畑
赤野
子羽
裕子
龍子
司子
葵子
井

小さな美術館

第202回
第二保育所

施設の紹介

0歳児の乳児を含む86人が、オープンスペースで異年齢児とのかかわりを大切にし、子どもたちの思いやりの心、自主性を育てる事を目標に生活しています。また、春には施設を囲む桜が開花し、元気な子どもたちと一緒に遊んでいるかのように花びらが舞い、とてもきれいです。



「ロボットカミイの本を読んで」



鈴木 ^{かいが} 快河さん(5歳)

「ちびゾウを、みんながつくってくれて、うれしくて、やさしいカミイになり、ロボットの国へ帰るところを描きました。」



円谷 ^{わか} 和花さん(5歳)

「カミイとちびゾウが、みんなと一緒に遊べてうれしくて、ビー玉の涙を流したところを描きました。」

編集後記

新年、明けましておめでとうございます。本年も“広報いしかわ”をよろしくお願いたします。

さて、新たな年と言えども何かハッキリしない情勢が、国内外、本町でも続き、明るい話題がないかなあと考えるこの頃ですが...

しかし、このような時期だからこそ、地道な努力、忍耐力、チャレンジ精神が大切に、チャンスはつかむものと考えては.....。

それぞれの夢、希望に向けて2004年も、申のように賢く、飛び回っていきましょう。(迎 茂城)

町民憲章

1. 自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
1. 親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
1. 歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう

ふるさとの花だより

写真提供 / 関根政信さん



(ハナニガナ:キク科)

5月から7月にかけて、日本全土の山野や丘陵に生えます。高さは40センチから70センチになり、茎は上部で分枝し散房状に黄色の頭花を多数つけます。晴天以外は花を開かないという特徴があります。

表紙の登場人物



中田保育所に通う塩田恭平さん(中央)と祖父の徳義さん(右)、祖母の和子さん(左)です。

町の人口

12月1日現在住民基本台帳

19,233人(-25)
男 9,397人(-15)
女 9,836人(-10)
世帯数 5,579戸(-14)

()内前月比